

オープンアクセス加速化による 研究発信力強化プロジェクト

2024年11月6日

第10回図書館総合展JPCOAR主催フォーラム

「オープンアクセス加速化事業 中間報告会
～加速後のその先の世界へ～」

信州大学附属図書館農学部図書館
信州大学附属図書館

後閑壮登
岩井雅史

信州大学のOA加速化事業での取り組み

研究者総覧改修

- ・ リポジトリとの連携機能強化により、論文・研究データ公開を容易に
- ・ OA状況のモニタリング

APC支援

- ・ 著者は一定額のみ負担でOA投稿を可能に（転換契約で実施している内容を他社にも拡張）

研究者向けセミナー

- ・ FD
- ・ 英語論文執筆セミナー
- ・ オンデマンド講習ツール
- ・ OAに関する情報周知

研究支援サイト充実

- ・ 助成金情報・OA支援等、必要な情報を一元入手

研究広報の強化

- ・ 信州大学の研究成果を分かりやすく発信（OA論文へのリンク等も含む）するサイトの公開

その他

- ・ 図書館業務用PCの更新
- ・ 情報収集等のための出張ほか

信州大学のOA加速化事業での取り組み

学内向けに「研究発信力強化プロジェクト」と銘打ってアピール

研究者総覧改修

- ・ リポジトリとの連携機能強化により、論文・研究データ公開を容易に
- ・ OA状況のモニタリング

APC支援

- ・ 著者は一定額のみ負担でOA投稿を可能に（転換契約で実施している内容を他社にも拡張）

研究者向けセミナー

- ・ FD
- ・ 英語論文執筆セミナー
- ・ オンデマンド講習ツール
- ・ OAに関する情報周知

研究支援サイト充実

- ・ 助成金情報・OA支援等、必要な情報を一元入手

研究広報の強化

- ・ 信州大学の研究成果を分かりやすく発信（OA論文へのリンク等も含む）するサイトの公開

その他

- ・ 図書館業務用PCの更新
- ・ 情報収集等のための出張ほか

APC支援

目的

信大の研究をできるだけOAに
+
できるだけ多くの研究者に、論文を
OAにする経験を持っていただく

対象者

信大に所属する責任著者であれば、
その他の条件(職位等)は問わない

対象論文

査読付き学術論文

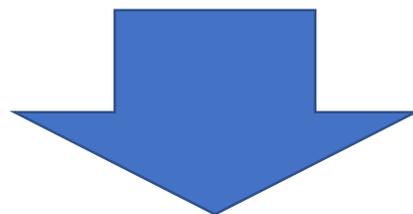
- 雑誌・出版社の限定はしないが、粗悪誌は除外
- 粗悪誌の基準確認のため、実施期間中 Predatory Reportsを契約

支援額

APCから著者負担額※を除いた額
※媒体を問わず一定額。転換契約の運用に揃える

研究者向けセミナー・FD

セミナーや、講習ツールの利用説明会とセットで、
OAの動向(即時OA義務化等)について、
図書館職員が説明する時間を設ける



研究力向上への意欲のある研究者(特に若手や
院生など)に重点的にOAに関する説明を届ける

研究発信力強化プロジェクトの目的

表の目的

- OA論文を増やす
- 研究に必要なスキルを身につけてもらう

裏(真?) の目的

- 研究者がOAに触れる機会を、様々な角度から提供する
- OAに向けた空気の醸成

ありがとうございました

ご質問等は、信州大学附属図書館情報システム担当
library-soar2@shinshu-u.ac.jp まで



信大ナナちゃん

信州大学附属図書館
マスコットキャラクター